

仕事の段取りを 身につけるコース

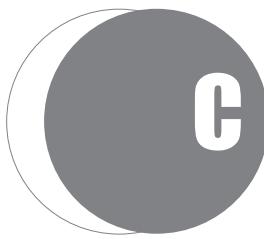
第1単元 基本編

講師 | ●チアーズコンサルティング代表 藤原 貴也



職業訓練
法

日本技能教育開発センター



CONTENTS



第1単元のねらい	7
----------------	---

第1章 段取りの必要性を知る

1-1 段取りとは	8
1-1-1 段取りの定義	8
1-1-2 段取り力とは何か	9
1-1-3 段取り力セルフチェック	10
1-2 段取り上手な人、段取り下手な人	11
1-2-1 段取り上手な人とは	11
1-2-2 段取り下手な人とは	12
1-2-3 段取り上手な人と段取り下手な人の特徴	12
1-2-4 段取り上手な人と段取り下手な人の違い	13
1-2-5 「段取り八分」とは	14
1-3 段取りをつけるタイミング	14
1-3-1 一日の終わり	15
1-3-2 一日の始まり	15
1-3-3 初めての仕事をするとき	16
1-3-4 仕事を終えたとき	17
1-4 プロジェクトマネージャーの意識	18
1-4-1 自分の仕事に責任を持つ	18
1-4-2 自分のタイプを知る	19
第1章 自由研究課題	20



第2章 段取り上手になる「考え方」を知る

2- 1 目的と目標を明確にする	22
2- 1- 1 目的と目標とは	22
2- 1- 2 目的・目標と段取りの関係	28
2- 1- 3 段取りに固執しない柔軟性も大切	29
2- 2 品質と時間の両方を意識する	30
2- 2- 1 求められている品質レベルを確認する	31
2- 2- 2 納期は時間単位で確認する	32
2- 2- 3 納期は前倒しで設定する	32
2- 2- 4 スピードが求められていることを認識する	33
2- 2- 5 ビジネスに絶対的な正解はないことを認識する	34
2- 2- 6 「仮説→実行→検証」のサイクルをまわし続ける	35
2- 3 ホウレンソウを徹底する	36
2- 3- 1 ホウレンソウと段取りの関係	36
2- 3- 2 報告について	37
2- 3- 3 連絡について	40
2- 3- 4 相談について	41
第2章 自由研究課題	44

第3章 段取り上手になる「仕事の進め方」を知る

3- 1 PDCAサイクルとは	46
3- 1- 1 PDCAサイクルと段取りの関係	46
3- 1- 2 PDCAを実践する難しさ	47
3- 1- 3 PDCAサイクルをまわす意味	48



CONTENTS



3- 2 P : 計画を立てる	50
3- 2- 1 やるべき仕事を洗い出す	50
3- 2- 2 時間を見積もる	51
3- 2- 3 優先順位をつける	52
3- 2- 4 ToDo リストを作成する	57
3- 2- 5 スケジュールを作成する	60
3- 2- 6 QCDでイメージを固める	70
3- 2- 7 リスクを想定する	71
3- 3 D : 実行する	74
3- 3- 1 計画を確認しながら進める	75
3- 3- 2 Do の中でもPDC Aサイクルをまわす	77
3- 3- 3 メリハリをつける	78
3- 3- 4 直列と並列を意識する	79
3- 3- 5 最後までやりきる	80
3- 4 C : 評価・検証する	82
3- 4- 1 計画と実行を比較する	83
3- 4- 2 多面的に評価する	84
3- 5 A : 改善・修正する	84
3- 5- 1 ムリ・ムダ・ムラを排除する	85
3- 5- 2 今後に活かす	88
3- 5- 3 改善・修正は継続的に	88
第3章 自由研究課題	89



第4章 段取り上手になる「コミュニケーション」を知る

4- 1 コミュニケーションとは	90
4- 1- 1 コミュニケーションとは	90
4- 1- 2 コミュニケーションと段取りの関係	91
4- 2 コミュニケーションの基本	92
4- 2- 1 「聞く」とこと「はなす」とこと	92
4- 2- 2 相手の目をみる	94
4- 2- 3 相手の立場に立つ	94
4- 2- 4 相手を受け入れる	97
4- 2- 5 プラスのストロークを発信する	97
4- 2- 6 過去の不愉快な体験を考える	98
4- 2- 7 相手が不満を感じるときを想像する	99
4- 3 聽く	101
4- 3- 1 「聞く」とは	101
4- 3- 2 「聞く」際に意識すべきこと	103
4- 3- 3 ノンバーバルコミュニケーション	106
4- 4 訊く	108
4- 4- 1 「訊く」とは	109
4- 4- 2 拡大質問と限定質問	109
4- 4- 3 未来質問と過去質問	110
4- 4- 4 肯定質問と否定質問	111
4- 4- 5 完全質問と不完全質問	111



CONTENTS



4- 5 話す	112
4- 5- 1 「話す」とは	112
4- 5- 2 受け手について確認する	113
4- 5- 3 述べる順序を決めておく	113
4- 5- 4 T P Oをわきまえる	114
4- 5- 5 わかりやすい表現を心がける	114
4- 5- 6 まず結論から述べる	115
4- 5- 7 M E C E	115
4- 5- 8 演繹法と帰納法	118
4- 5- 9 要約と根拠	119
4- 5- 10 視覚的にわかりやすい説明	120
4- 5- 11 話の構成・枠組み	126
4- 5- 12 アサーション	128
4- 6 自分を知る	131
4- 6- 1 自分のコミュニケーションスタイルを知る	131
4- 6- 2 三つの自我	132
4- 6- 3 ライフポジション	135
4- 6- 4 不愉快な心理的ゲーム	137
4- 6- 5 エニアグラム	138
4- 6- 6 キャリア・アンカー	140
4- 6- 7 より良い自分を目指そう	141
4- 7 協調性を高める	141
4- 7- 1 協調性とは	142
4- 7- 2 傷見を捨てよう	142
4- 7- 3 ジョハリの窓	143
4- 7- 4 相手を知る	144
4- 7- 5 違いから新たな気付きを得る	145
第4章 自由研究課題	147

仕事の段取りを 身につけるコース

第2単元 応用編

講師 | ●チアーズコンサルティング代表 藤原 貴也



職業訓練 法人 日本技能教育開発センター



第2 単元のねらい	9
-----------	---

第1章 段取り上手になる「時間の使い方」を知る

1- 1 時間とは	10
1- 1- 1 タイムマネジメントと段取りの関係	10
1- 1- 2 時間の特徴	11
1- 2 時間をつくる	11
1- 2- 1 全体を見る	12
1- 2- 2 ムダをさがす	13
1- 2- 3 細切れ時間を有効に活用する	15
1- 2- 4 まとめてやる	16
1- 2- 5 人に任せる	16
1- 2- 6 することをやめる	17
1- 3 仕事の種類にあわせた時間の使い方	18
1- 3- 1 すぐにやるべき仕事	18
1- 3- 2 細切れ時間にやるべき仕事	20
1- 3- 3 まとまった時間にやるべき仕事	21
1- 3- 4 まとまった時間を確保する方法	22
1- 3- 5 割り込み仕事への対処方法	23
1- 4 効果的・効率的に時間を使う方法	25
1- 4- 1 時間の使い方の基本	25
1- 4- 2 一日の効果的な使い方	26



1- 4- 3	一週間の効果的な使い方	29
1- 4- 4	月／半期／年の効果的な使い方	29
1- 4- 5	自分のタイプを知る	30
1- 4- 6	定期的に時間の使い方を振り返る時間を持つ	31
第1章	自由研究課題	33

第2章 段取り上手になる「整理整頓」を知る

2- 1	身の周りについて	34
2- 1- 1	身の周りの整理	35
2- 1- 2	身の周りの整頓	35
2- 2	紙書類について	36
2- 2- 1	紙書類の整理	36
2- 2- 2	紙書類の整頓	38
2- 3	電子ファイルについて	40
2- 3- 1	電子ファイルの整理	40
2- 3- 2	電子ファイルの整頓	41
2- 4	電子メールについて	43
2- 4- 1	電子メールの整理	43
2- 4- 2	電子メールの整頓	44
2- 5	電子機器の便利な活用方法について	45
2- 5- 1	スマートフォンの有効活用	45
2- 5- 2	単語の短縮登録	46
第2章	自由研究課題	47



CONTENTS



第3章 段取り上手になる「目的別の段取り術」を知る

3- 1 顧客訪問	48
3- 1- 1 アポイントの取り方	48
3- 1- 2 訪問前の準備	49
3- 1- 3 挨拶・取りつぎ依頼	49
3- 1- 4 対面の挨拶	51
3- 1- 5 紹介・名刺交換	51
3- 1- 6 打ち合わせ・商談	53
3- 1- 7 打ち合わせ終了	53
3- 1- 8 辞去の挨拶	54
3- 1- 9 辞去	54
3- 2 来客の応対	55
3- 2- 1 来客のお迎え・取りつぎ	55
3- 2- 2 来客のご案内	56
3- 2- 3 お茶の出し方	58
3- 2- 4 面談者の入室	58
3- 2- 5 打ち合わせ・商談	59
3- 2- 6 打ち合わせ終了	60
3- 2- 7 お見送り	60
3- 3 電話応対	61
3- 3- 1 電話応対の心構え	62
3- 3- 2 電話の受け方	64
3- 3- 3 名宛人に取りつぐことができない時	65
3- 3- 4 伝言メモの書き方	66
3- 3- 5 電話のかけ方	67



3- 4 ビジネス文書の作成方法	70
3- 4- 1 ビジネス文書の基本ルール	70
3- 4- 2 ビジネス文書作成の手順	72
3- 4- 3 基本的なビジネス文書	77
3- 4- 4 日常的な表現との違い	78
3- 4- 5 接遇用語	80
3- 4- 6 ビジネス文書での慣用表現	81
3- 5 Eメールの書き方	81
3- 5- 1 Eメール作成時の注意事項	81
3- 5- 2 Eメールを作成する	84
3- 5- 3 T P Oに応じてツールを使い分ける	85
3- 6 日常業務（ルーチンワーク）について	86
3- 6- 1 マニュアル化	86
3- 6- 2 仕組み化	88
3- 7 会議	89
3- 7- 1 会議前に行うこと	89
3- 7- 2 会議中に行うこと	91
3- 7- 3 会議後に行うこと	92
3- 8 プрезентーション	93
3- 8- 1 プрезентーションとは	93
3- 8- 2 目的を知る	93
3- 8- 3 相手を知る	94
3- 8- 4 自分を知る	95
3- 8- 5 設計を知る	98
3- 8- 6 プрезентーション資料の作成	103



CONTENTS



3- 8- 7 プレゼンテーション当日に向けた段取り	103
3- 9 交渉	105
3- 9- 1 交渉とは	105
3- 9- 2 W i n - W i n を目指す	105
3- 9- 3 交渉の基本的な考え方	106
3- 9- 4 交渉前に行うこと	107
3- 9- 5 交渉中に行うこと	108
3- 9- 6 相手に確実に伝えるスキル	109
3- 9- 7 相手の気分を良くするスキル	110
3- 9- 8 相手から譲歩を引き出すスキル	110
3- 9- 9 相手の抵抗を処理するスキル	112
3- 9- 10 相手に決断を迫るスキル	113
3- 9- 11 自分から譲歩するスキル	114
3- 9- 12 建設的な合意を得るスキル	115
3- 9- 13 交渉後に行うこと	115
3- 10 問題解決	116
3- 10- 1 問題の特定	116
3- 10- 2 解決策の立案	122
3- 10- 3 解決策の実施	123
3- 11 アイデア出し	124
3- 11- 1 アイデアを出しやすい場所や状況	124
3- 11- 2 出たアイデアを見逃さない	125
3- 12 プロジェクト運営、チーム作業	125
3- 12- 1 目的と目標の設定	126
3- 12- 2 ToDo とスケジュールの作成	127



3- 12- 3 メンバーの人選と役割分担	127
3- 12- 4 情報共有	128
3- 12- 5 プロジェクト実施	129
3- 12- 6 振り返り	131
3- 13 後輩指導（OJT）	134
3- 13- 1 OJTとは	135
3- 13- 2 育成方針を決める	136
3- 13- 3 育成計画を立てる	138
3- 13- 4 計画に従って指導を行う	139
3- 13- 5 コーチングとは	141
3- 13- 6 やる気を出させる、動機付ける	146
3- 13- 7 ほめる、叱る	152
3- 13- 8 仕事を任せる、権限を委譲する	157
3- 13- 9 指導結果を振り返る	159
3- 14 指示・命令の受け方	161
3- 14- 1 指示・命令の受け方	161
3- 15 仕事の頼み方、任せ方	162
3- 15- 1 方針の決定	163
3- 15- 2 全体像の説明	163
3- 15- 3 詳細の説明	164
3- 15- 4 進捗確認	166
3- 15- 5 振り返り	167
3- 16 仕事の断り方	167
3- 16- 1 依頼を断る基本ステップ	168
3- 16- 2 相手による断り方	169



CONTENTS ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

3- 17 クレーム対応	169
3- 17- 1 謝る	170
3- 17- 2 聴く	170
3- 17- 3 事実を正確に把握する	171
3- 17- 4 解決策を示す	171
3- 17- 5 クレーム対応時の注意点	172
3- 18 仕事が多すぎるとき	173
3- 18- 1 人に任せる	173
3- 18- 2 やめる	174
3- 18- 3 根本を解決する	175
3- 19 やる気が出ないとき	175
3- 19- 1 気持ちが盛り上がる仕事をやる	175
3- 19- 2 結果をリアルにイメージする	176
3- 19- 3 少しだけやる	176
3- 19- 4 気が散らない環境をつくる	177
3- 19- 5 脳を活性化させる	178
3- 19- 6 小さな単位で考える	178
第3章 自由研究課題	179
〈参考図書〉	180